This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

LEAD FRAME FORM FOR IC CARD MODULE

Patent Number:

JP6092076

Publication date:

1994-04-05

Inventor(s):

INOUE AKINOBU; others: 02

Applicant(s)::

OKI ELECTRIC IND CO LTD

Requested Patent:

JP60\$2076

Application Number: JP19920246547 19920916

Priority Number(s):

IPC Classification:

B42D15/10 . G06K19/077 ; H01L23/00 ; H01L23/50

EC Classification: Equivalents:

Abstract

PURPOSE:To improve the adhesion between a lead frame and mold resin for a read/write module used in an IC card so that terminals may not be separated from the mold when the module is bent.

CONSTITUTION: In an island 14 and terminals 15 of a lead frame 13, sectional forms of half etching parts 14a of the island end and half etching parts 15a of the terminal ends are made to be oblique which can be pinched by mold resins 17a and 17b.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

(19) 日本區共計庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出數公院委号

特開平6-92076

(43)公開日 平成6年(1994)4月5日

(51) Int CI.* B 4 2 D 15/10 G C 6 K 19/077 H 0 1 L 23/00 23/50	識別記号 5 2 1	庁内整理番号 9111-2C - 9272-4M 8623-5L	F 1 技術表示 征 所
	•		G 0 6 K 19/00 L 審査請求 余請求 請求項の数 1 (全 5 頁) 最終頁に狭く
(21) 出額委号	特職平4 -246547		(71) 出版人 000009295 柠维気工英株式会社
(22) 出陳日	平式4年(1992) 9 F	168	東京都港区虎ノ門 1 丁目 7 卷12号 (72) 発明者 并上 明信 東京都港区虎ノ門 1 丁目 7 卷12号 神電気 工業株式会社内
			(72)免明者 小村 治文 東京都港区虎ノ門 1 丁目 7 番12号 神電気 工業株式会社内
			(72)発明者 山口 忠士 東京都港区虎ノ門 1 丁目 7 卷12号 神電気 工業株式会社内
			(74)代理人 方理士 鈴木 敏明

(54)【発明の名称】 i Cカードモジュール用リードフレーム形状

(57) (夏約)

【目的】 1 Cカードに搭載される、飲み出し/書き込み等の機能を持つモジュールのリードフレーム形状において、リードフレームとモールド樹脂との密想力を向上させて、モジュールの曲げに対する帽子部の剥離耐力を向上させるものである。

【構成】 リードフレーム13のアイランド14および 端子15において、そのアイランド端ハーフエッチング 成14aおよび城子端ハーフニッチング成15aの断面 形状を、モールド樹脂17aおよび17bで挟持できる 傾似形状としたものである。



本教材のリードフレームを含えた1cカードモジュールの新華書

【特許要求の範囲》

【観求集1】 :Cカードに搭載され、誘み出し/書き 込み等の機能を持つモジュールのリードフレーム形状に WUT.

リードフレームのアイランド部および、または囃子部の ハーフエッテング部の断面形状を、モールド樹脂にて狭 狩できる奴妖形状にしたことを特殊とする i Cカードモ ジュール用リードフレーム形状。

[発明の評価な問題]

10001;

【産業上の利用分封】本発明は、10カードに搭載され **を読み出し/書き込み等の機能を持つモジュールのリー** ドフレーム形状に関するものである。

[0002]

【従来の技術】図3は、従来のリードフレーム形状を優 えた I Cカードモジュールを示す平面図およびそのA 1 一人2断面包である。図において、1 はその詳細な構成 を図4に示すように、例えば数厚 0. 6 mmのリードフ レームである。このリードフレーム1はアイランド2、 ム1のアイランド2の下部に、ポンディングシート6を 介してポンディングした半導体表示、7 は強子3 と半導 体素子 5 間をワイヤボンディングしたポンディングワイ ヤ、6はモールド樹脂對止会型にてモールド粒脂境系統 9内を充填したモールド樹能、10はこのモールド樹脂 封止を型のエジェクトピンである。

【0003】 次に、上記構成のリードフレームの製造工 程を吹5 (a) ~図5 (c) を参照して既明したのち、 ICカードモジュールの製造方法を図3(A)および図 ように、リードフレーム1の天材1mの表面に、リード 形状として残した既分にレジスト11を整布する。そし て、配5 (B) に示すように、矢印12の方向からエッ チングする。 そして、 図 5 (C) に示すように、このレ ジスト11を除去することにより、図4に示すリードフ レーム1を仮造することができる。 そして、このリード フレーム1のアイランド2の下畝に、半導体素子5モポ ンディングシート6モ介してポンディングする。そし て、この半導体無子5と増予3間をポンディングワイヤ 封止企型にて、モールド街能境系線 S 内をモールド街路 6 で充装する。そして、モールド状能封止全型のエジェ クトピン10により金型より突を上げて、取り出したの ち、餌片化し、四示せぬ!Cカード上に実装するもので ある.

[0004]

【発明が解決しようとする鉄路】しかしながら、上記様 成のリードフレーム形状では、アイランド2のハーラエ ッチング部のアイランド本形状2g(図5 (C) 参照) および落子3のハーフェッチング部の東子電形状3a 50 した部分に、レジスト19を付ける。そして、図2

(区 5 (C) 参保) がR形状になっているため、リード プレーム 1 とモールド 武器 8 とは在着力のみて保持され ている。このため、(A) モールド成形等、モールド依 旋封止亜型内のエジェクトピンにて来き上げる際、モー ルド樹脂と全型との類型時、モールド樹脂とモールド桜 脂封止会型との密着力により、モジュールを戻らせ、塩 子部が剥離してしまうこと。(B)モジュールを!Cカ 一ド上に実装したのち、折り曲げ試験により進子部が刺 戦し、この剝離により、フイヤー断済、およびモジュー 10 ル内へ水分が使入し、A1腐食などが発生するという間 抵点があった。

【0005】本発明は、以上述べた双子部の剝離による ワイヤーの断線およびA1席食という問題点を除去する ため、囃子部の新面形状を変えることにより、囃子とモ ールド樹脂との剥離をなくすことができる低れた形状を 提供することを目的とする。

(0006)

【練題を解決するための手段】本発明に係る1 Cカード モジュール吊り一ドフレーム形状は、そのアイランド路 電子3および外枠4からなっている。5はリードフレー 20 ハーフニッテング配および椅子進ハーフェッテング低の 断面形状を、モールド側脂にて挟持できる係爲形状にす そものである。

(0007)

(作用) 本発明は、第子節の剝除筋力を大幅に向上する ことができる。

(3000)

【実施例】図1は本発明に係る10カードモジュール用 リードフレーム形状の一実施例を信えた!Cカードモジ ニールを示す断面区である。区において、13はその製 3 (B) を参照して説明する。まず、図5 (A) に示す 30 追工概を図2 (A) \sim 図2 (E) に示すリードフレーム である。このリードフレーム13はアイランド14、在 歓伽の菓子 15 および外枠 16 を備えている。特に、ア イランド14のアイランド館ハーフニッテング配14a および菓子15の菓子業ハーフエッチング配15gの断 面形状は、モールド制度17にて依持できるように傾斜 させて形成したものである。具体的には、アイランド電 ハーフニッチング部14aおよび唯一はハーフニッチン グ部15aで形成された空間に充填されたモールド側距 17 a と半導体無子5 例に充填されたモールド的間 17 7によりポンディングを行なう。そして、モールド樹脂 ω ちとによってアイランド14および複数値の電子15の 途部を扶持できるように形成される。

【0009】 次に、上記構成のリードフレームの設造工 症を図2(A)~図2(E)を参照して説明したのち、 1 Cカードモジュールの製造方法について試明する。ま ず、配2(A)に示すように、リードフレーム13の母 材138の商表面に、リード形状として残した部分にレ ジスト 1 E を付ける。そして、区 2 (B) に示すよう に、毎材13ょの一方の表面をエッテングする。そし て、区2 (C) に示すように、母材13±のエッチング

(D) に示すように、母材 1 3 g の他の表面をエッテン グする。そして、四2 (E) に示すように、レジスト1 8 および19 を除去することにより、リードフレーム1 3 を製造することができる。このようにして、アイラン ド端ハーフエッチング部 1 4 2 および焼子端ハーフエッ チング部15gの新面形状は、モールド樹脂17にて挟 持できるように収料させて形成することができる。そし て、このリードフレーム13のアイランド14の下部 に、半導体素子5をポンディングシート6を介してポン ディングする。そして、この半等体素子5と菓子15間 20 び断面区である。 をポンディングワイヤ7によりポンディングを行なう。 そして、モールド製脂封止金型にて、モールド製脂検界 森内をモールド祝賀17で充填する。そして、モールド 樹窟対止金型のエジェクトピンにより、金型より突き上 げて、取り出したのち、個片化し、区示せぬ1 Cカード 上に実装するものである。

[0010]

[発明の効果] 以上詳細に試明したように、本発明に係 る I Cカードモジュール用リードフレーム形状によれ ば、アイランド境ハーフエッテング部および囃子機ハー 20 フエッテング部の断面形状を、モールド復貨にて挟持で きるように形成したので、端子部の剝離耐力が向上し、

[风1]



本気味のリードフレームをおえた! C カートモジュー人の計画部

ワイヤー試験やA!富会の発生を防ぐことができ、品質 を向上することができるなどの効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るICカードモジュール用リードフ レーム形状の一実施例を備えた I Cカードモジュールを 示す断面配である。

【図2】図1の1Cカードモジュール吊りードフレーム 形状の製造工程を示す断面図である。

【図3】 従来の1Cカードモジュールを示す平面区およ

【凶4】 凶3のリードフレームを示す平面凶である。

【区5】図3のリードフレームの製造工程を示す断面図 てある.

【符号の説明】

半耳体泵子

リードフレーム 1 3

アイランド

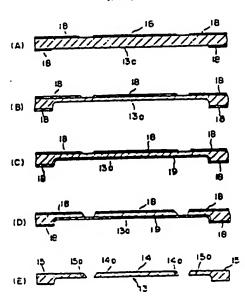
15

外祭 16

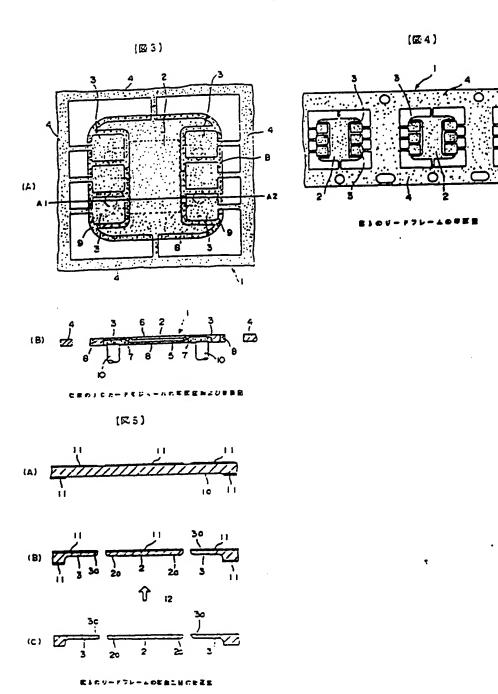
モールド牧師 17

18, 19

[四2]



ままいたリートフレーニニジボニ 日を手てが見る



プロントページの統合

(51) int. Cl. 4 H O 1 L 23/50 識別記号 庁内整理 号 F 1 H 9272-4M 技術表示部所

(19) 日本區營許庁 (JP)

(:2) 公開特許公報 (A)

(11)关许出联公院番号

特開平6-92076

(43) 公開日 平成6年(1994) 4月5日

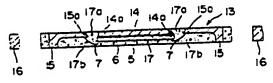
(51) Int CI.* B 4 2 D 15/10 G C 6 K 19/077	識別記号 5 2 1	庁内整理書号 9111-2C	Fl	技術表示包所
HOIL 23/00 23/50		5272 - 4M 8623 - 5L	G06K 審査請求 宗請求	18/UU L 請求項の数 1 (全 5 頁) 最終頁に彼く
(21) 出版委号	共賦平4-246547		(71)出版人	种量数二亲株式会社
(22) 出陳日	草或4年(1992) 9 月 1€ 日		(72)発明者	東京都港区虎ノ門 1 丁目 7 香12号 一种電気
			(72)発明者	工業株式会社内 小林 治文 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 神電気 工業株式会社内
			(72) 発明者	-
			(74)代理人	力理士 鈴木 敏 明

(54) 【発明の名称】 【Cカードモジュール用リードフレーム形状

(57) 【要約】

[目的] 1 Cカードに在載される。続み出し/書を込み等の検託を持つモジュールのリードフレーム形状において、リードフレームとモールド樹庭との密着力を向上させて、モジュールの曲げに対する唯子部の制度耐力を向上させるものである。

【構成】 リードフレーム13のアイランド14および 第子15において、そのアイランド端ハーフエッチング 郎14 a および娘子端ハーフエッチング部15 a の断面 形状を、モールド樹脂17 a および17 b で挟持できる 傾信形状としたものである。



本食味のリードフレームを含えた1c カードモジュールの新草樹

(D) に示すように、母材13mの蛇の表面をエッテン グする。 そして、 図2 (E) に示すように、 レジスト l 8および19を除去することにより、リードフレーム1 3を製造することができる。このようにして、アイラン ド端ハーフエッテング配142および娘子総ハーフエッ テング部158の新面形状は、モールド出版17にて被 持できるように保存させて形成することができる。そし て、このリードフレーム13のアイランド14の下配 に、半導体菓子5をポンディングシート6を介してポン ディングする。そして、この半導体案子5と強子15間 20 び断筋区である。 をポンディングワイヤでによりポンディングを行なう。 そして、モールド衛脂封止金型にて、モールド衛脂境界 銀内をモールド祝飯17で充填する。そして、モールド 樹脂封止金型のニジェクトピンにより、金型より突き上 げて、取り出したのち、個片化し、区示せぬICカード 上に実装するものである。

[0010]

[発明の効果] 以上詳細に説明したように、本発明に保 る1Cカードモジュール用リードフレーム形状によれ ば、アイランド境ハーフエッテング知および喀子境ハー 20 17 フエッテング部の断面形状を、モールド樹脂にて挟持で きるように形成したので、端子部の刺離耐力が向上し、

[原1]



お食味のリードフレームを白えた! ロカートモジュールのお礼名

ワイヤー断線やA1瘟食の発生を防ぐことができ、品質 を向上することができるなどの効果がある。

[四面の簡単な妨碍]

【図1】本発明に係るICカードモジュール用リードフ レーム形状の一実施例を備えたICカードモジュールを 示す新面図である。

【図2】図1の10カードモジュール用リードフレーム 形状の製造工程を示す断面区である。

【図3】従来の1Cカードモジュールを示す平面図およ

【204】図3のリードフレームを示す平面図である。

【図5】図3のリードフレームの製造二程を示す断面図 である.

【符号の説明】

半導体素子

リードフレーム

アイランド) 4

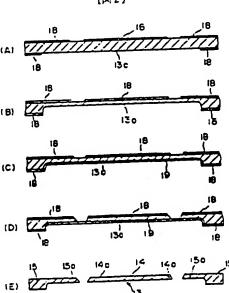
菓子 15

16 外枠

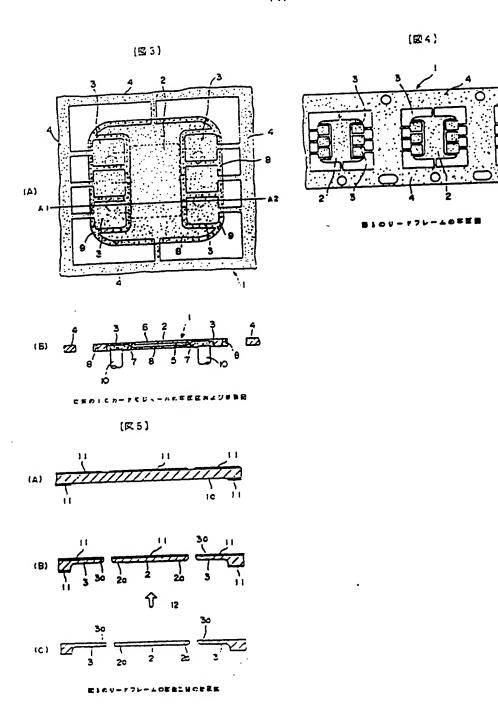
モールド世間

レジスト 18, 19

[四2]



3 表別とリードフレームにおきごち e 外で m を目



.

プロントページの統名

(51) lat. Cl. 1 数别征号 厅内整理委号 F I H O 1 L 23/50 H 9272-4M

(5)

技術表示框所